

議案第28号

大網白里市学校のあり方検討審議会設置条例の制定について
大網白里市学校のあり方検討審議会設置条例を次のように制定する。

令和5年2月22日提出

大網白里市長 金 坂 昌 典

大網白里市学校のあり方検討審議会設置条例
(設置)

第1条 市は、小学校及び中学校（以下「小中学校」という。）の再編等を審議するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定により、大網白里市学校のあり方検討審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、大網白里市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、次の各号に掲げる事項について調査審議し、答申する。

- (1) 小中学校の適正規模及び適正配置に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 審議会は、委員16人以内をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 区及び自治会関係者
- (3) 教育関係者
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長各1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長がこれを招集し、議長となる。ただし、会長が選任されていない場合は、教育委員会が招集する。

- 2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、教育委員会管理課において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。
(特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)
- 2 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和31年条例第25号）の一部を次のように改正する。

別表第1 中小中池公園再整備基本計画検討委員会委員の項の次に次のように加える。

大網白里市学校のあり方検討審議会会長	日額	6,600円
大網白里市学校のあり方検討審議会委員	日額	6,100円